

放射線診断科

a. 体制

スタッフの変化：2022 年 4 月に広川侑奨が京都医療センターより部長として、高田知和が天理よろづ相談所病院より医員として着任した。2023 年 3 月には高橋瞭が専攻医として、2023 年 4 月には油谷英孝が医員として着任した。一方、2022 年 7 月に芝田豊通が退職、2023 年 3 月には原田公美・馬永萍が大学院に進学した。

放射線領域の中で、放射線診断科は画像診断・IVR・核医学を担当している。当施設は、日本医学放射線学会の放射線科専門医総合修練機関、日本核医学会専門医教育病院として認定され、また日本医学放射線学会より画像診断管理認証施設として認定されている。それぞれの施設認証要件に則り、各画像検査や IVR の量的・質的充実を引き続き図っている。

核医学検査室に 2021 年に設置された PET/CT 装置では、地域医療機関からの検査依頼への対応を拡大してきた。また本館に増設された CT 装置の利用が引き続き拡大しており、MRI 検査も新館設置の装置も一部利用しつつ検査需要の増大に対応している。このため検査件数は全体的に増加傾向となっている。スタッフ数はやや減少傾向にあり負担は増加しているが、その中で読影の質を担保・向上し、かつ効率化を目指すべく日々努めている。

● 放射線診断科医師

石守 崇好 （主任部長 H6 卒、専門：核医学）放射線診断専門医、核医学専門医、PET 核医学認定医

奥村 亮介 （嘱託部長 S59 卒、専門：脳神経診断）放射線診断専門医

広川 侑奨 （部長 H9 卒、専門：画像診断・IVR・核医学）放射線診断専門医、核医学専門医、PET 核医学認定医、検診マンモグラフィ読影認定医（2022.4 着任）

久保 滋人 （副部長 H6 卒、専門：画像診断、女性骨盤、肝胆膵、心血管領域）放射線診断専門医、PET 核医学認定医

芝田 豊通 （2022.7 退職）（副部長 H10 卒、専門：IVR）放射線診断専門医、IVR 専門医

澤田 健 （副部長 H15 卒、専門：画像診断、神経放射線）放射線診断専門医、核医学専門医、PET 核医学認定医

糟谷 誠 （副部長 H15 卒、専門：画像診断）放射線診断専門医、PET 核医学認定医

馬 永萍 （2023.3 退職）（医員、H19 卒）放射線診断専門医

井上 依里香 （医員、H26 卒）放射線診断専門医

原田 公美 （2023.3 退職）（医員、H26 卒）放射線診断専門医、検診マンモグラフィ読影認定医

高田 知和 （医員、H28 卒）放射線科専門医（2022.4 着任）

油谷 英孝 （医員、H27 卒）放射線科専門医（2023.4 着任）

伊藤 玲佳 （医員、H30 卒）

高橋 瞭 （専攻医、R2 卒）（2023.3 着任）

b. 診療実績（所見報告書作成成分）

X線単純撮影	16705 件
消化管 X線検査	258 件
CT	37473 件
MRI	20922 件
核医学検査	2601 件
PET/CT	1159 件
一般核医学	1442 件
IVR	56 件

c. 研究実績

【学会】

- 1 伊藤 玲佳, 石守 崇好, 広川 侑奨, 高田 知和, 原田 公美, 馬 永萍, 井上 依里香, 糟谷 誠, 澤田 健, 芝田 豊通, 久保 滋人, 奥村 亮介, 熱田 智子 FDG-PET/CT で偶発的に発見された副鼻腔原発悪性リンパ腫(DLBCL)の一例 日本核医学会近畿支部会 2022/07/09 (大阪)
- 2 伊藤 玲佳, 久保 滋人, 高田 知和, 原田 公美, 馬 永萍, 井上 依里香, 糟谷 誠, 澤田 健, 芝田 豊通, 奥村 亮介, 広川 侑奨, 石守 崇好, 本庄 原 卵巣癌と鑑別が困難であった卵巣類内膜境界悪性腫瘍の1例 The 23rd Annual Symposium, Japanese Society for the Advancement of Women's Imaging 2022/9/30-10/1 (兵庫、ハイブリッド)
- 3 久保 滋人, 馬 永萍, 伊藤 玲佳, 伊藤 俊亮, 井上 依里香, 原田 公美, 岡澤 藍夏, 糟谷 誠, 澤田 健, 芝田 豊通, 上野 誠, 本庄 原, 奥村 亮介, 石守 崇好 外陰部に発生した粘液炎症性線維芽細胞肉腫の1例 第35回 日本腹部放射線学会 2022/6/24-25 (高知、ハイブリッド)
- 4 石守 崇好 総合病院の PET 検査室における多職種連携 PET サマーセミナー2022 in 甲府 2022/08/30 (山梨)
- 5 石守 崇好 頭頸部腫瘍における FDG-PET/CT ～診断のポイントと注意点～ 第10回 鴨川 PET セミナー 2022/04/27 (京都)
- 6 石守 崇好 FDG-PET/CT 診断のポイントと注意点 ～肺癌を中心として～ 第3回 PETCT ステップアップセミナー 2022/06/20 (オンライン)
- 7 石守 崇好 FDG-PET/CT 診断のポイントと注意点 ～興味深い症例を中心に～ 第2回 和歌山 RI セミナー 2022/09/17 (和歌山)
- 8 石守 崇好 核医学治療の実際と画像との関連について 第32回 日本医療薬学会年会 2022/09/24 (群馬)

【論文】

(原著論文)

- 1 Yuge S, Miyake KK*, Ishimori T, ... Reproducibility assessment of uptake on dedicated breast PET for noise discrimination. *Ann Nucl Med.* 37(2):121-130 (査読有り)

- 2 Yao S, Taura K*, …, Ishimori T, … . Nonsuperiority of technetium-99m-galactosyl human serum albumin scintigraphy over conventional volumetry for assessing the future liver remnant in patients undergoing hepatectomy after portal vein embolization. *Surgery*. 173(2):435-441. (査読有り)
- 3 Kidera E, Koyasu S*, …, Ishimori T, … . Association between diffuse renal uptake of 18F-FDG and acute kidney injury. *Ann Nucl Med*. 36(4):351-359 (査読有り)

【著書】

- 1 石守崇好 II 疾患別 PET をどう使って何を読むのか 頭頸部癌
はじめましての PET/CT メジカルビュー Page65-71 : 2023 年発行

【研究】

- 1 ケモカイン受容体イメージングによる腫瘍のコンパニオン診断と個別化医療の探索
(科研費助成事業(継続) 2020 年～2023 年度 基盤研究 C)
(石守崇好、子安翔*、志水陽一* (*: 京都大学大学院医学研究科画像診断学・核医学))
- 2 乳癌診断における MRI 撮影標準化に向けた複数施設前向き研究
奥村亮介、石守崇好、高原祥子、岡澤藍夏*、飯間麻美*、片岡正子**、中本裕士**
(*: 医学研究所客員研究員・京都大学大学院医学研究科画像診断学・核医学)
(**: 京都大学大学院医学研究科画像診断学・核医学)